高齢者施設感染対策 GOOD集vol.1

新型コロナウイルス感染症対策

作成: 宮城県保健福祉部長寿政策課運営指導班

協力: 坂総合病院 残間由美子

宮城大学 松永早苗

玄関の工夫

併設施設との出入り口区分け

写真提供:カーサ岩沼



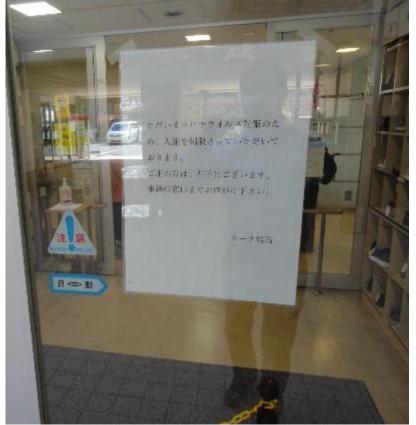
高齢者施設とその他の施設の出入り口を分けることで,接触者を最小限に抑えられます。

出入り口の制限・表示

写真提供:カーサ岩沼



出入り口を制限することで利用者との接触機会を減らすことができます。 また,掲示だけではなく,鍵をかける等外から誤って入館することがないようにしている点もポイントです。



居間の工夫

食事スペースの飛沫防止

写真提供:カーサ岩沼



飛沫防止のため,パーテーションを設 置

パーテーションの高さは,床から最低 120 c m以上,できれば140cm以上が 良いとされています。

(参考: https://www.r-

ccs.riken.jp/jp/fugaku/corona/proj
ects/tsubokura.html)

トイレ・浴室・洗面所

共同で使用するトイレの管理

写真提供:グループホーム花水木

常時換気を心がける



窓がない場合 換気扇を使用

1日3回程度 掃除をしましょう

お風呂場の工夫

写真提供:グループホーム花水木



脱衣所・お風呂場における換気の工夫

写真提供:カーサ岩沼



脱衣所に窓がない場合,サーキュレーター等を使用し,空気を循環させましょう。 お風呂場と脱衣所をつなぐドアを開放,お 風呂場の窓を開けた上でサーキュレーター を回すと,より効果的です。



洗面所における衛生管理①

写真提供:グループホーム花水木



洗面所における衛生管理②

写真提供:カーサ岩沼



歯ブラシのヘッドが つかないように注意

その他の工夫

「エレベーター

写真提供:カーサ岩沼



エレベーターが複数 ある場合,外部の方 が利用するエレベー ターを制限すること で,感染リスクを抑 えられます。



感染者が疑われる際の準備

写真提供:介護老人保健施設泉翔の里



施設の構造を活かして準備 ベッドを4台確保している

ゾーニングは,基本テープだけでできます。 動線をよく考えて配置を決めましょう。

感染者が疑われる際の準備

写真提供:グループホーム山王こもれびの家



勤務表や図面を用いて職員が発生した際の 職員配置やゾーニングをシミュレーション

感染者発生時に備えた事前準備

写真提供:カーサ岩沼

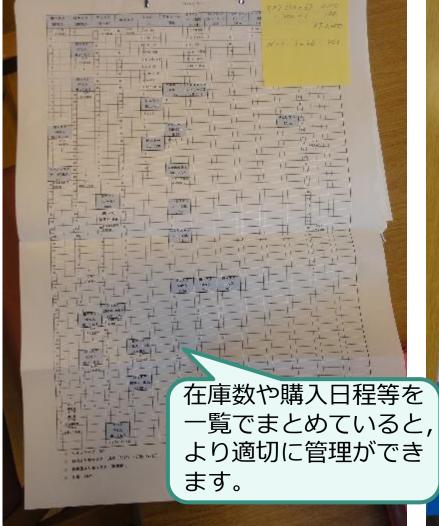


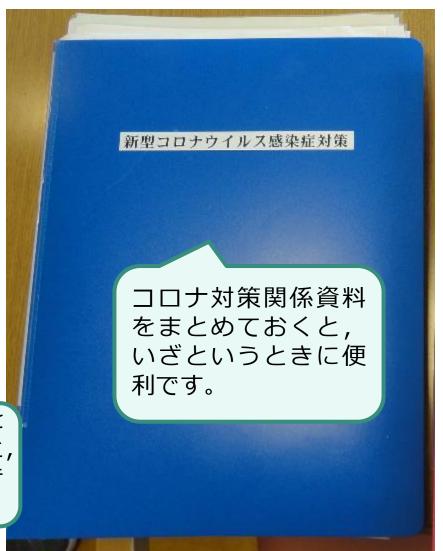
感染者が発生した際,速やかに 対応できるよう必要なものは左 のような棚やケースにまとめ, 準備しておきましょう。

(マスク,消毒液,使い捨て手袋,ガウン,フェイスシールド, 体温計等)

衛生資材の管理

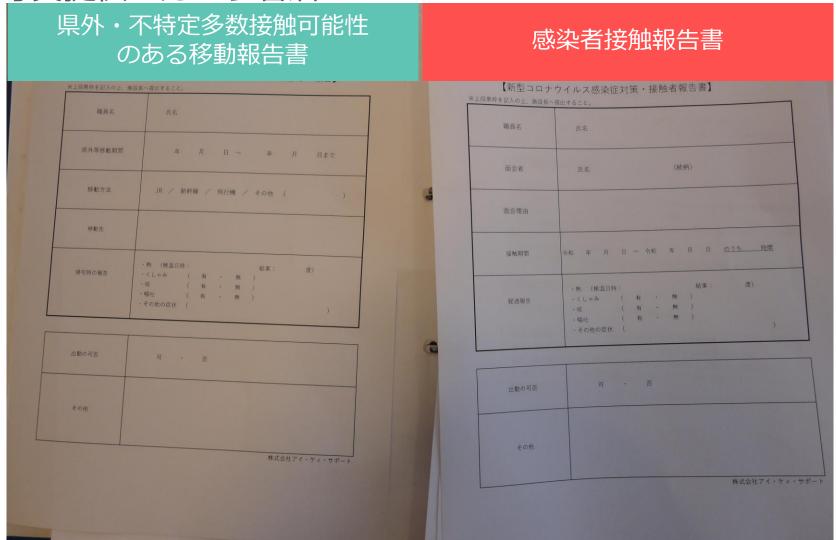
写真提供:カーサ岩沼





職員の管理

写真提供:カーサ岩沼



ちょっとした工夫

写真提供:グループホーム花水木



災害時に便利! 押すと電気が付く優れもの

消毒薬の使用開始期限を記載